

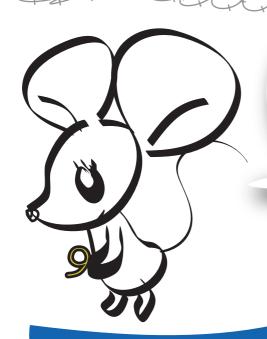
news

全日本赤十字労働組合連合会青年協議会

07-03 2008.1.15



新年あけまして おめごとうございます



昨年は憲法を変える手続き法案 『国民投票法』が司決され、 日本の軍和ガー気に暗がり始め た年でもありました。 世界が認める憲法第日条は 本当の平和に無してはなりません。 皆さんと力を合わせて、今年も LOVE!PEASE!

昨年を象徴する漢字は『偽』でした。世相を反映したその文字は、筆を持ち、 達筆に書き上げた住職曰く、大変嘆かわしいと言わしめました。 食品偽装、偽装請負、消えた年金問題、次から次に出てくる不祥事に、 国民の誰もが、「この事が嘘であれば・・」と思ったに違いありません。 又、若者の貧困が大きく取りあげられた年でもありました。ワーキングプア、 ネットカフェ難民、等、貧困に喘ぐ若者ホームレス化の広まりは、政府が 強引に推し進めてきた規制緩和の賜物であります。 そして医療難民、介護難民、北九州市餓死事件に代表されるように政府の 「セーフティネット」はもはや機能を果たさなくなりつつあります。 年が明けてもこの日本の社会の生きづらさは全く無くなっていません。

本年は衆議院選挙のある年です。国民が、現政府の政策へ異議を唱えれるほぼ 唯一のチャンスでもあります。若者から切実な生活改善要求を、政治を変える事 で突きつけたいものです。